

SaaS 利用規約

「リアルタイム翻訳ツール ブラウザー版/ Real Time Translator Web 版」 SaaS 利用規約

この本 SaaS 利用規約は、VoiceApp 株式会社がこのウェブサイト上で提供するサービスであるリアルタイム翻訳ツールブラウザ版/ Real Time Translator Web 版（以下、「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。

第一章 サービス利用契約

第一条 本規約の適用

1. VoiceApp 株式会社から使用許諾証明書を交付された組織（以下、「契約者」）は、本規約に従って本サービスを利用するものとし、本規約に同意頂けない組織は本サービスを利用することができません。
2. 本サービスの利用を VoiceApp 株式会社(または VoiceApp 株式会社の指定する代理店)に対して申し込んだ時点で、申込者は、本規約の内容に同意したものとみなされます。

第二条 本規約の変更

1. VoiceApp 株式会社は、法令により契約者の個別同意を必要とする場合を除き、あらかじめ契約者の同意を得ることなく、VoiceApp 株式会社の判断において、本規約の内容を変更する（条項の追加・削除を含みます。）ことができます。
2. 本規約の内容を変更する場合は、VoiceApp 株式会社は変更後の利用規約及び効力発生日を、VoiceApp 株式会社のウェブサイトの適宜の場所に掲載します。
3. 契約者が、変更の効力発生日以降に本サービスを利用した場合には、変更後の利用規約に同意したものとみなされます（法令により同意の効力が発生しない場合を除きます。）。

4. VoiceApp 株式会社は、緊急性を要する場合または誤字脱字の修正にとどまる場合を除き、本規約を変更する場合には、原則として 60 日間の予告期間を置くこととします。
5. 本規約が変更された後の本サービスの利用に関する諸条件は、変更後の利用規約の定めによります。
6. 本規約の変更に同意しない契約者は、変更後の本規約の効力発生日に本利用契約を解約するものとします。この場合において、契約者が利用規約の効力発生日以降の利用料金を支払済である場合には、日割り計算により返金します。
7. 本規約につき、法令上契約者の個別同意が必要となる変更を行う場合には、法令に特に定めがある場合を除き、VoiceApp 株式会社が適切と認める方法で同意を得るものとします。

第三条 使用範囲

1. 本 SaaS 利用規約に基づく利用許諾は、次の各号に掲げるすべての条件に従う使用についてのみ有効となります。
 - (1) 製品の使用が許諾された組織（以下、「許諾された組織」）にて利用を可能とします。
 - (2) 本サービスの使用者は、許諾された組織の役員、職員、その他許諾された組織の業務に従事する者となります。

第四条 使用制限

1. 許諾された組織は本サービスをその関係者にその組織の業務を遂行させる目的にのみ使用させるものとし、当該目的以外の複製、頒布、貸与、送信（自動公衆送信、送信可能化を含む）、リース、担保設定等を行う事は出来ません。
2. 許諾された組織は本サービスを使用する権利を譲渡し、若しくは使用を再許諾する事は出来ません。
3. 許諾された組織は本サービスあるいは本サービスに関するドキュメントを改変、翻訳、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルすることはできません。また、許諾された組織は本サービスの派生製品を作成することは出来ません。
4. 契約者は、本規約に別段の定めがない限り、または当社の事前の承諾がない限り、第三者に対して本サービスの全部、または一部の機能に直接アクセスする形態の転売、再販売等をしないものとします。

第五条 使用期間

1. 使用許諾は、VoiceApp 株式会社が許諾した期間のみ有効となります。

(1)VoiceApp 株式会社が月額サブスクリプション（非永続ライセンス）として許諾している製品の使用許諾は、使用許諾期間満了日の 61 日前を期限とした契約者による終了申し入れが無い場合は原許諾に準じた期間で自動的に更新継続されます。

(2)更新継続にあたり VoiceApp 株式会社はライセンス費用を改定する事があります。ライセンス費用の改訂は使用許諾期間満了日の 61 日以上前に通知された場合有効となります。

(3)契約者は使用許諾の更新継続に伴い VoiceApp 株式会社（または VoiceApp 株式会社の指定する代理店）が請求するライセンス費用を支払う義務を負います。

第六条 使用許諾の解除

1. 契約者または許諾された組織が本規約及び使用許諾証明書の条項の 1 つにでも違反した場合、VoiceApp 株式会社は本サービスの使用許諾を何らの催告なくして即時解除することができます。尚、使用許諾が解除された場合にもライセンス費用の返金は行われません。

2. VoiceApp 株式会社(または VoiceApp 株式会社の指定する代理店)からのライセンス費用の支払い請求に対し、契約者が VoiceApp 株式会社（または VoiceApp 株式会社の指定する代理店)の設定する支払期限までに支払わず、60 日を経過した場合、VoiceApp 株式会社は本サービスの使用許諾を解除します。解除に伴い VoiceApp 株式会社（または VoiceApp 株式会社の指定する代理店)は契約者に対してライセンス費用の 25%相当の賠償金を請求する事とします。

3. 使用許諾が解除となった場合、契約者および許諾された組織は本サービス（構成部分、ドキュメントを含む）、ならびにその一切の複製物を破棄しなければなりません。なお、使用許諾の解除に伴う本サービスの使用不能によって契約者、許諾された組織および第三者が被った損害等について、VoiceApp 株式会社は一切の責任を負いません。

第七条 保証の範囲・責任の制限

1. VoiceApp 株式会社は、VoiceApp 株式会社の本サービスに関する権原を有することおよび使用を許諾する権原を有することを保証します。
2. VoiceApp 株式会社は、明示たると黙示たるとを問わず、本サービスについて、前項以外のいかなる保証もいたしません。
3. VoiceApp 株式会社は、本サービスの使用もしくは使用不能に起因して契約者または許諾された組織に生じた事業利益の喪失、事業の中断、事業情報の喪失、許諾された組織が利用する機器の故障による損害、その他のあらゆる損失・損害について、一切責任を負いません。

第八条 知的財産権

1. 本サービスの著作権その他知的財産権は VoiceApp 株式会社に帰属し、使用許諾証明書において許諾された組織に対し明示的に許諾されていない権利は全て VoiceApp 株式会社に留保されます。
2. 本サービス、本サービスに関する仕様書、図面、マニュアルなどの文書は、著作権法およびその他の財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。

第二章 サービスの提供

第九条 本サービスの提供

1. VoiceApp 株式会社は許諾された組織に対し、本規約に基づき 本サービスを提供するものとします。

第十条 本サービスの利用

1. 本サービスを利用するにあたっては、許諾された組織は VoiceApp 株式会社が別に定めるコンピュータ端末、通信回線その他のコンピュータを用意し、VoiceApp 株式会社のコンピュータ設備に接続するものとします。

本サービスの利用は、コンピュータ端末から VoiceApp 株式会社のサービス環境にネットワーク経由で接続することにより行います。

第十一条 本サービスの提供時間帯

1. 本サービスの提供時間帯は、以下のとおりとします。

- 基本サービス提供時間帯：24 時間 365 日

2. VoiceApp 株式会社は、本サービスの円滑な運営のために、計画メンテナンスを実施することがあるものとし、計画メンテナンスの実施のために 本サービスの提供を一時的に中断することがあります。

- 計画メンテナンス：毎週木曜日 18:30～20:30 (日本時間)

- 不定期メンテナンス：適時

※ 計画メンテナンス、不定期メンテナンス共に実施している間は、本サービスをご利用いただけません。

※ 計画メンテナンス日が祝日の場合は、前営業日に実施いたします。

3. メンテナンスの通知は、決定次第、VoiceApp 株式会社ホームページ上でお知らせいたします。

※ 緊急時 および やむを得ない場合は、この限りではありません。

第十二条 契約者の協力義務

1. 契約者は、VoiceApp 株式会社^が 本サービスを提供するにあたり必要とする情報を VoiceApp 株式会社に提供するものとします。
2. 契約者は、本サービスの利用にあたり、当社との連絡窓口となる担当者を定め、その連絡先情報を当社に通知するものとします。また、担当者が変更となった場合は、すみやかに変更後の担当者に関する情報を通知する必要があります。
3. 本サービスの利用に関する契約者と VoiceApp 株式会社との連絡は、すべて担当者を通じて行うものとします。
4. VoiceApp 株式会社は、担当者の情報、及び利用契約の締結に際して契約者から提供を受けた個人情報（個人情報の保護に関する法律第2条第1項に規定するものをいいます。以下同じ。）を、本サービスの提供、維持、運営に必要かつ相当な範囲内で利用し、同法にしたがって適切に取り扱います。

第十三条 禁止事項

契約者および許諾された組織は、本サービスの利用にあたり、以下の行為をしてはなりません。

1. 法令または公序良俗に違反する行為
2. 犯罪行為に関連する行為
3. 本サービスの内容等、本サービスに含まれる著作権、商標権、その他の知的財産権を侵害する行為
4. VoiceApp 株式会社、他の契約者、またはその他第三者のサーバーまたはネットワークの機能を破壊したり、利用を妨害したりする行為
5. テキストおよび音声翻訳サービスの提供など、本サービスによって得られた結果（出力データ等）を商業的サービス提供に利用する行為
6. VoiceApp 株式会社のサービスの運営を妨害するおそれのある行為
7. 不正アクセスをし、またはこれを試みる行為
8. 他の契約者に関する個人情報等を収集または蓄積する行為
9. 不正な目的を持って本サービスを利用する行為
10. 本サービスの他の契約者またはその他の第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
11. 他の契約者に成りすます行為
12. VoiceApp 株式会社^が許諾しない本サービス上での宣伝、広告、勧誘、または営業行為
13. その他、VoiceApp 株式会社^が不適切と判断する行為

第十四条 本サービスに関する問い合わせ

1. VoiceApp 株式会社は、本サービスの仕様または操作方法に関する質問または相談を、担当者から受け付けるものとしします。

質問の受付・回答方法、および 受付時間帯・回答時間帯は以下のとおりとしします。

- 質問の受付・回答方法：担当者（第十二条）からメールでのお問い合わせ
- 受付時間帯・回答時間帯：平日 10 時～18 時

※ 48 時間以内の初期メール回答を行います。

2. VoiceApp 株式会社は、本サービスが正常に動作しない場合における原因調査、回避処置に関する質問または相談を担当者から受け付けるものとしします、質問または相談の時間帯は、上記のとおりとしします。

第十五条 データの取扱い

1. 契約者は、本サービスを利用した際に保存されるデータのうち、契約者が重要と判断したデータ等を、自らの責任でバックアップとして保存するものとしします。

2. 契約者は、サービス利用契約が終了するときには、本サービスで保存したデータを、自己の責任と費用負担において、必要に応じてダウンロードして取得するものとしします

3. サービス利用契約が終了した後においては、解約前に本サービスに保存したデータを、参照・操作・取得等できません。

第十六条 自己責任の原則

1. 契約者は、本サービスを利用するための ID またはメールアドレス、パスワード 等が VoiceApp 株式会社により発行される場合、その使用および管理について責任をもつものとし、これらが第三者に使用されたことにより契約者に生じた損害については、VoiceApp 株式会社は何ら責任を負わないものとしします。また、これらの第三者の使用により発生した利用料金は、すべて契約者の負担としします。

2. 契約者は、本サービスの利用に伴い、自己の責に帰すべき事由により第三者に対して損害を与えた場合、または、第三者からクレームや賠償請求等がなされた場合、自己の責任と費用をもって処理、解決するものとしします。契約者が本サービスの利用に関し、第三者からの行為により被害を被った場合、または第三者に対してクレームや賠償請求等を行う場合においても同様としします。

3. 本サービスを利用して契約者および許諾された組織が提供または伝送する情報（秘密情報、個人情報を含むがそれらに限られない）については、契約者らの責任で提供または伝送されるものであり、VoiceApp 株

式会社はその内容等についてはいかなる保証も行わず、また、それに起因する損害についていかなる責任も負わないものとします。

第十七条 反社会的勢力の排除

1. 契約者は、本規約同意時において、契約者および許諾された組織が暴力団、暴力団員、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動標ぼうゴロ・特殊知能暴力集団・暴力団員でなくなってから5年を経過していない者等、その他これらに準ずる者（以下、これらを「反社会的勢力等」という。）に該当しないこと、及び、次の各号の關係に該当しないことを表明し、かつ、将来にわたって該当しないことを確約するものとします。

- (1) 反社会的勢力等によって、その經營を支配される關係
- (2) 反社会的勢力等が、その經營に実質的に關与している關係
- (3) 自己もしくは第三者の不正の利益を図り、または第三者に損害を加える等、反社会的勢力等を利用している關係
- (4) 反社会的勢力等に対して資金等を提供し、または便宜を供する等の關係
- (5) 役員等の反社会的勢力等との社会的に非難されるべき關係

2. 契約者は、自らまたは第三者を利用して次の各号のいずれの行為も行わないことを誓約するものとします。

- (1) 暴力的な要求行為
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
- (4) 風説を流布し、偽計または威力を用いて当社の信用を毀損し、または当社の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

3. VoiceApp 株式会社は、契約者が、前項のいずれかに違反した場合、事前に通知または催告することなく、契約者および許諾された組織の本サービスの利用を一時的もしくは永久的に停止し、または利用契約を介助することができるものとします。

4. 本条の規定により VoiceApp 株式会社が利用契約を解除した場合に、当該解除により契約者または許諾された組織が損害を被ったとしても VoiceApp 株式会社は一切責任を負いません。

第三章 その他

第十八条 準拠法・裁判管轄

1. 本利用規約の解釈にあたっては、日本法を準拠法とします。
2. 本サービスに関して紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とします。

【2022年5月1日 制定】

【2023年2月1日 改定】

以上